

3月1日、雨の中、卒業式が行われました。在校生代表の送辞は、豊高生になっていくために様々な場面で手本となった先輩に対しての尊敬の念が感じられる内容でした。答辞では、クラスメイト、学校、先生方、保護者など周りの人への感謝が述べられていました。この3年間に大きく成長したのだなと思いはせる内容のあるものでした。

2年連続、全校生徒の揃わない、恒例行事の「ふく鍋」（3年連続なし）もない卒業式でしたが、在校生はオンラインで参加し、粛々と行われた式典でした。1、2年生も「豊高生」として大いに成長してほしいです。



卒業式（送辞）

○3月は大いに自分を伸ばせる時期

3月8日（火）が学力検査日であることから、明日から土日を含んで、5日間家庭学習日になります。学年末考査や模試の見直しに時間を使ってください。11日（金）には、高校での学習の定着ぶりをはかるスタディーサポート（マークシートの模試）を実施します。過去、同じ形式のものを1～2回受けています。それぞれの学年で理解しておかなければならない分野の理解度をはかりますので、スタディーサポート活用Bookをやって準備しておきましょう。

3月は学力検査のために家庭学習日が多く、授業が少ないです。また3月19日（土）からは春休みになりますので**学力に差がつくとき**です。部活三昧で、気が付いたら4月始業式。なにも勉強できなかったということがないように、計画を立てて文武両立を図ってください。本校は3月18日が終業式ですが、他県では3月に授業がしっかりあって、3月25日頃が終業式のところがいくつもあります。「山口県の高校生は授業がなく、春休みが早くからあり学力がつかない生徒が多い」と他県から言われたことがあります。逆に考えれば、**自分の計画、ペースでじっくり勉強に集中できる時期が長い**といえます。自分の目標に向けて、何をすべきかを考えて取り組んで下さい。

何から手をつけたらいいのかわからない人へ。まずは、この1年間に受験した**模試をもう一度、丁寧にやり直してください**。ベネッセ記述なら、全国の同学年の高校生40万人近くが受験しています。平均点はとれるようにしてください。それ以上の人は、6割以上はとれるように見直したり赤本をやって2次対策をイメージしておきましょう。

○新1年生から「大学入学共通テスト」6教科8科目へ

国立大学協会は、1月28日に「2024年度以降の国立大学の入学者選抜制度—国立大学協会の基本方針」を発表しました。全ての国立大学は、「一般選抜」においては第一次試験として、これまでの「5教科7科目」に「情報」を加えた6教科8科目を課すこととしました。今の1年生が浪人した場合、経過措置問題を含む「情報I」の活用の方法等については、各大学がHPを活用して十分な説明を行うとしています。負担が増すことは間違いないと考えます。新1年生からは新しい学習指導要領による教育も始まります。各教科における観点別評価が行われることとなります。これに伴い、調査書の様式も変更されます。新1年生から変更されることが多いですから、一層現役合格志向が強まるのではと考えます。皆さんは、志望校合格に向けて周到な準備を今からしておいてほしいです。

詳細については、「国立大学協会HP」か「大学入試センターHP」を参照してください。

○大学3年生の就職活動はじまる。コロナ禍で在学中活動できなかった、、さて、皆さんは。

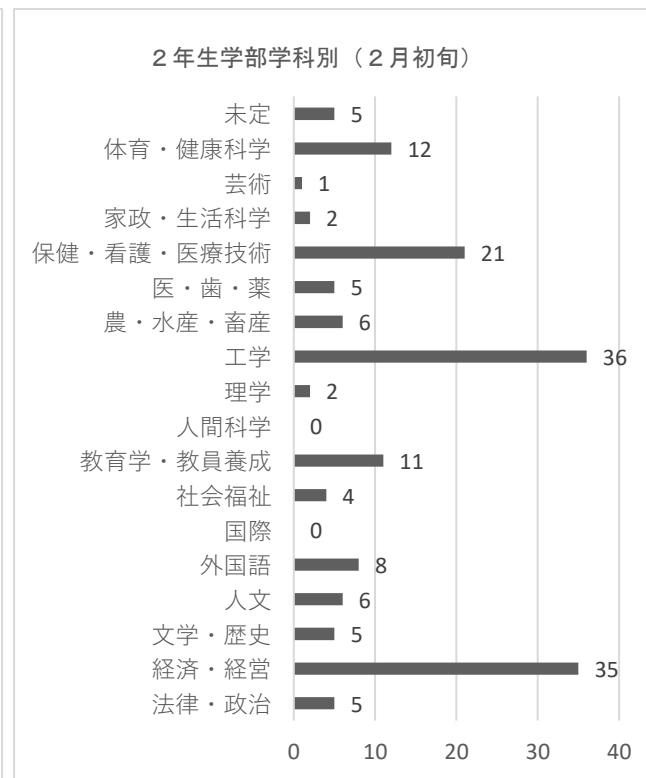
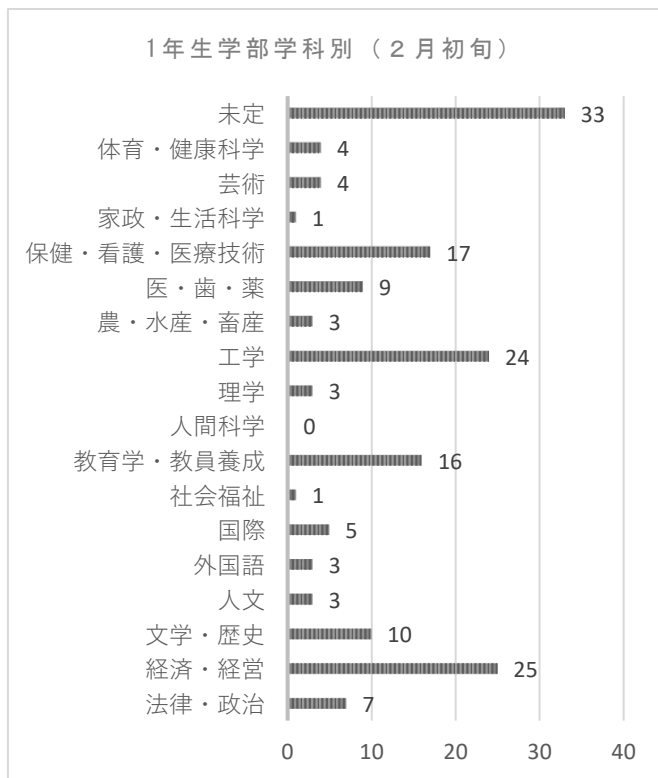
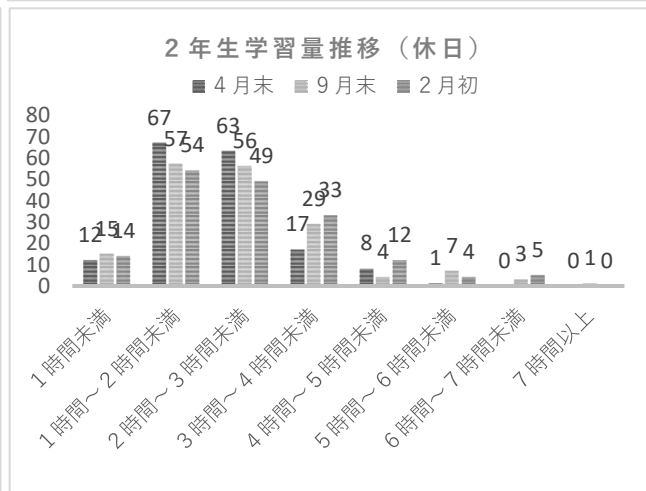
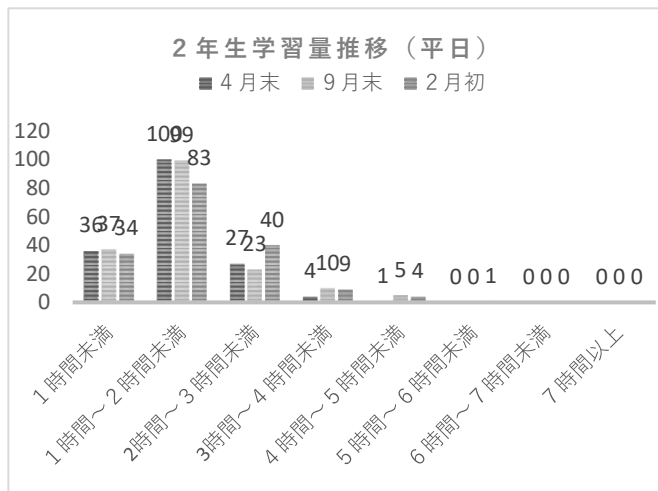
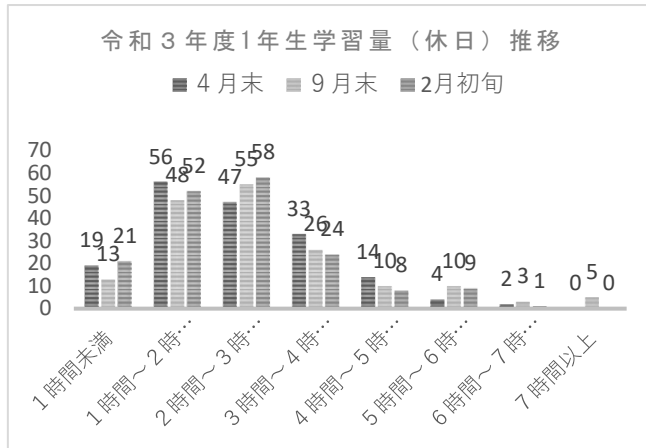
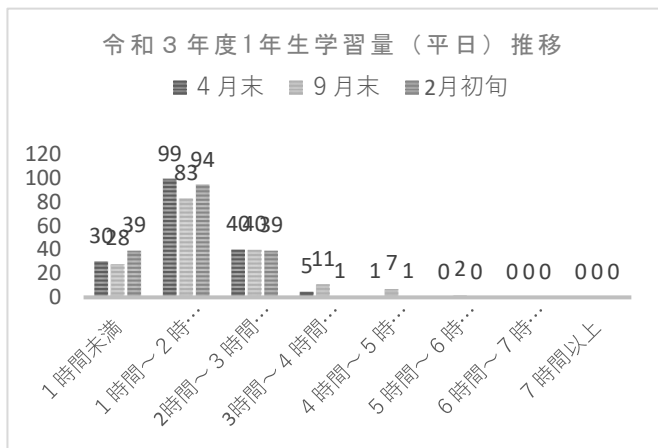
3月1日が会社説明会の解禁日であったことから、来年度採用に向けて各地で説明会が行われた。今の大学3年生向けである。この2年間、サークル活動や留学が十分できず、授業がオンラインとなり、自己アピールするのが難しいようです。

さて、現2年生で大学入試において推薦型を考えている人や公務員志望の人はどうでしょうか。これから勝負です。定期考査で評定を高め、部活動では戦績を残し、公務員試験ではマーク問題が解けるように準備しておきましょう。公務員採用試験は9月です。高校生活を充実させ、豊高生活を語れるように、そして、「対策を練る」ことを考えておきましょう。準備の3月です。

○第3回進路希望・学習量調査結果について

前号でも紹介しましたが、調査結果がでました。志望大学では、1年生は国公立大学希望者数107人、主な内訳は山口大学29、山口東京理科大学11、下関市立大学9、北九州市立大学9、山口県立大学5、九州工業大学5、広島大学4、岡山大学3、鹿屋体育大学3、その他京都大学、筑波大学、神戸大学など各地の大学があがりました。2年生の国公立大学希望者数104人で、主な内訳は山口大学33、北九州市立大学23、下関市立大学8、山口県立大学8、山口東京理科大学4、九州工業大学4、九州大学2、神戸大学2、広島大学2、福岡教育大学2人等でした。

○第3回進路希望・学習量調査結果（グラフ）



終わりに

3月6日山口大学、下関市立大学、山口東京理科大学、長崎県立大学、7日は九州工業大学、鳥取大学、鹿屋体育大学、名桜大学、8日には北九州市立大学、九州大学、長崎大学、宮崎大学など前期の発表が行われます。小論文では20本近く書いた人、数学や英語、理科など個人指導を受けて入念な対策をおこなった人もいます。2次対策を皆、頑張りました。よい結果を期待しています。それにしても、2日以降はポカポカでしたね。三寒四温には注意です。

（文責 木嶋）



卒業後の参観（オンライン配信）